

賑わいの 並木藪蕎麦 ちよい飲みで
急ぎかけこむ 浅草歌舞伎

令和七年一月二十日

大中臣正比呂



百年以上続く並木藪蕎麦で腹ごしらえして、新春の浅草歌舞伎を観た。
蕎麦屋は混んでいて客が並んで待つのが、席を取っても注文の品が出
てくるのは遅かろうと、掛け蕎麦と燗酒を注文する。

傍のいなせな兄ちゃんそばは、正月だからドンと弾んで天婦羅と熱燗あつかんで始
めている。時々、「メチャ美味い」だののたまと宣う。斜はずの美女二人は鴨南蛮だ。
帰りに「キャッシュOK?」だと。はああ、インバウンド客かー。

始末を付けて、こちらからは、時刻を気にしながら、浅草公会堂へと急いだ。